



2026 年 7 月 29 日

報道関係者各位

Too Good To Go Japan

世界 No.1*北欧発フードロス削減アプリ「Too Good To Go」

激安スーパー「アキダイ」の生鮮食品を約半額で提供開始

OIC グループとの連携を一層強化し、2026 年 7 月 29 日（水）よりスーパーバリュー店舗内で営業する「アキダイ」2 店舗でサービス提供開始



世界 No.1*北欧発フードロス削減アプリ「Too Good To Go（トゥー・グッド・トゥ・ゴー）」を運営する Too Good To Go（本社：デンマーク）の日本法人、Too Good To Go Japan 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：大尾嘉 宏人、以下「Too Good To Go Japan」）は、「株式会社 OIC グループ（オイシーグループ）」（以下、OIC グループ）とのパートナーシップをさらに強化し、2026 年 7 月 29 日（水）より「スーパーバリュー」店舗内で営業する青果専門店「アキダイ」2 店舗において、導入を開始することをお知らせします。

OIC グループの展開する「スーパーバリュー」では 2026 年 3 月から東京都内の 2 店舗において「Too Good To Go」のテスト導入を開始し、惣菜を中心に提供を行ってきました。その結果、廃棄コストの削減だけでなく、アプリをきっかけとした新規顧客との接点創出やリピーターの獲得など、消費者・地球・企業のすべてにメリットをもたらす「三方よし」の効果が実証され、6 月には「スーパーバリュー」全店舗へとサービス提供店舗を拡大しました。

これらの成果を受け、このたび OIC グループとの連携をさらに強化。これまでの惣菜に加え、「スーパー

< 本件に関する報道関係者のお問い合わせ先 >

Too Good To Go Japan PR 事務局（株式会社サニーサイドアップ内）

担当：石津(080-9431-6139)、鈴木(08046521713)、藤井、俊成

MAIL：toogoodtogo_jp@ssu.co.jp

バリュー」内で生鮮食品（野菜・果物）をメインに扱う「アキダイ」での導入を開始することで、日々の暮らしに溶け込むさらなる「おいしい選択。」の輪を広げてまいります。

世界 No.1*：フードロス削減アプリにおけるユーザー数の世界 No.1 調査

- ・調査期間：2025 年 10 月時点
- ・調査対象プラットフォーム：最大 65 か国にまたがる B2C 向けフードマーケットプレイス 88 社
- ・調査方法：各競合について、ニュースフィード、プレスリリース、公式サイトにて公開されたユーザー数情報を調査（自社調べ）

■ サービス導入概要

【拡大開始日】2026 年 7 月 29 日（水）

【導入店舗】アキダイ等々力店（スーパーバリュー内）、アキダイ松原店（スーパーバリューロピア内 1 階）

【販売商品】野菜・果物の詰め合わせ

【価格】定価 1,000 円相当を約半額の 500 円で販売

※提供個数や内容は当日の余剰状況により変動いたします

■ Too Good To Go 代表コメント

（Too Good To Go Japan 株式会社 代表取締役 大尾嘉 宏人（おおおか ひろと））

「このたび、スーパーバリュー様とのパートナーシップをさらに強化し、新たに『アキダイ』様でもサービスを開始できることを嬉しく思います。東京都内でのテスト導入では、フードロスの削減という環境面での確かな成果に加え、これまでお店との接点がなかった新しいお客様がアプリを通じてご来店されるなど、店舗様にとっても嬉しい『三方よし』の結果に繋がったと感じております。今回は、海外でも非常にニーズが高く人気の高いジャンルである『生鮮食品（野菜や果物）』へと対象を広げることで、生産者様が大切に育てた食材を最後まで無駄にせず、より多くの皆様の食卓へお届けする『おいしい選択。』のバトンを繋ぐことができると考えています。今後も OIC グループ様との連携を通じて、日常の中で楽しく簡単にフードロス削減に参加できるポジティブなアクションを広げてまいります。」

■ OIC グループについて

“おいしい・たのしい・うれしい”食体験を世界に届ける、“食品総合流通業”を展開する OIC グループは、1971 年に精肉専門店として創業し、他の生鮮食品も取りそろえるスーパーマーケットに事業を拡大しました。現在では、小売の枠を超え、生産・製造、貿易、卸、外食まで事業を拡大し、“食のテーマパーク”と位置付けて展開しています。日本国内のみならず、アジアから世界で成長を続け、2031 年度までに売上高 2 兆円の実現を目標としています。

■ アキダイについて

商 号：株式会社アキダイ

本 社：東京都練馬区関町北一丁目 15 番 11 号

設 立：1992 年

代 表 者：代表取締役 秋葉弘道

事 業 内 容：生鮮食品（青果・鮮魚・精肉・食品）販売、手造りパン製造及び販売、創作料理の居酒屋

■ Too Good To Go について

Too Good To Go は、余った食品に価値を見出し、食品廃棄物のない地球を目指す、デンマーク発のソーシャルグッドカンパニーです。欧州、北米、アジア太平洋地域など 20 カ国で、1 億 2,000 万を超える登録ユーザーと 20 万以上の加盟パートナー企業とともに世界最大のフードロスマーケットプレイスを展開。これまでに累計 6 億食以上のフードロス削減に貢献しました。グローサリーストア、ベーカリーカフェ、カジュアルレストラン、ファストフード、食品メーカーや卸業者など、幅広い業態と提携しており、Carrefour、ALDI、ユニリーバ、スターバックス、Whole Foods Market、SPAR、PAUL Group などが参加しています。日本国内においては、正式ローンチから約 3 ヶ月半で登録ユーザー数 50 万人を突破し、展開国 20 カ国の中でも最速の成長を記録しています。

<ビジョン・ミッション>

Too Good To Go は、「フードロスのない社会を目指す（WE DREAM OF A PLANET WITH NO FOOD WASTE）」ことをビジョンとして掲げています。この実現に向け、「フードロス削減に共に立ち向かうすべての人々を支え、力を与える（INSPIRE AND EMPOWER EVERYONE TO FIGHT FOOD WASTE TOGETHER）」ことをミッションに、アプリの提供にとどまらず、消費者、店舗、そして社会全体を巻き込み、誰もが日常の中で簡単にフードロス削減というアクションに参加できる仕組みを作ることで、一人ひとりの小さな選択が大きな変化を生む未来を目指して活動しています。

■ アプリ概要・ダウンロード

アプリ名：Too Good To Go（トゥー・グッド・トゥ・ゴー）

価格：無料

対応 OS：iOS / Android

App Store : [Too Good To Go:おいしい選択をはじめようアプリ - App Store](#)

Google Play : [Too Good To Go:おいしい選択をはじめよう - Google Play のアプリ](#)

■ 加盟店様・パートナー企業の募集について

Too Good To Go Japan では、共にフードロスの削減に取り組み、ビジネスの持続可能性を高めたいパートナー店舗様を募集しています。

パートナー登録はこちら : <https://www.toogoodtogo.com/ja/surplus-food-marketplace#form>

■ 会社概要

会社名 : Too Good To Go Japan 株式会社

代表取締役 : 大尾嘉 宏人

事業内容 : フードロス削減アプリ「Too Good To Go」の運営

設立 : 2015 年 (デンマーク本社)、2025 年 (日本法人)

会社 HP : <https://www.toogoodtogo.com/ja>

SNS :

X https://x.com/toogoodtogo_jp

Instagram https://www.instagram.com/toogoodtogo_jp/

TikTok https://www.tiktok.com/@toogoodtogo_jp

< 本件に関する報道関係者のお問い合わせ先 >

Too Good To Go Japan PR 事務局 (株式会社サニーサイドアップ内)

担当 : 石津(080-9431-6139)、鈴木(08046521713)、藤井、俊成

MAIL : toogoodtogo_jp@ssu.co.jp